



理財局特別情報（第八號）

（昭和二十一年四月二十二日）
理財局

シユムペーター「資本主義、社會主義及民主主義」

（米國、○○○ハーデイ紹介、一九四五年）

一、資本主義の功罪

二、社會主義の利不利

三、民主主義と社會主義



一、資本主義の功罪

獨占の出現は資本主義の功罪何れを考ふべきや。獨占及寡占は一般の非難にも拘らず功績も多し、即ち、(1)頭腦を經濟化し消費者を利するのみならず、(2)經濟を技術的進歩の間斷なき嵐から保護する。安定的要素たるものなり。後者は極めて重要にして、之あることに依り投資は競争の危険から保障せられて大いに促進せらる。獨占體格は長期的には結局競争者の出現に依り維持されず、其の短期間の存在は投資者に對し一の緩衝機能を提供するものなり。獨占者が投下資本温存の爲費用低下の努力を怠るこいふも誤にして、唯新生産方法が現存設備使用廢止の費用と比較せらるるのみ、之は社會主義社會に於ても同一の理なるべきものなり。

(性) 統制せられざる獨占は民主主義的自由を破壊し、獨占の完全なる統制は政府權力の過度の増大を志起す。シユムベール(自身も言へる如く獨占は社會主義の前提と爲るものなり(「デイ」)。

三、社會主義の利不利

(1) 茲には社會主義とは「生産手段及生産自體に對する統制が一中央權力の支配下に在る組織」を謂ふものとし、其の統制が民主主義たるを獨裁的たるを問はず。又其の統制の目的が公平、自由、其他何たるかに關せざるものとす。

(2) 社會主義社會も生産の方向、勞力物資の割當及配給方法を自由資本主義社會に於けると殆ど同様に決定することを得るのみならず、(1) 競争者の出現に付て事業指導者の抱く不安を除き、斯くて(2) 不況は阻止せられ、(3) 失業は消滅し、(4) 技術的進歩の普及は促進せられ、(5) 政府と産業との間の摩擦を少からしむ。社會主義社會に於ける資源割當の標準は現在と同じく價格たるべし。社會主義社會に於けるの相異に對しても賃金の増減を爲すべし。

(註) 社會主義社會が現在の國際機構を繼承することせば、國に依り貿易依存の程度を具にする結果と爲り、經濟的國家主義は現在同様追求せられ、戦争の危険は乎より大なるべし(ハートマン)。

三、民主主義と社會主義

(一) 社會主義社會に於ては國民に其の欲するものと云はんよりも其の欲すべしものを與へ得る點に於て資源の割當は合理化せらるることを得ると共に、其れが中央當局の恣意に委ねらるる恐れ大なり。

歴史的には民主主義は資本主義と共に勃興し相互因果の關係に在り、而して資本主義を失ふとせば民主主義も亦其の存續危し、蓋し資本主義社會は政治問題の範圍を少からしむることに依り民主主義的コントロールに適するものたりしが、社會主義社會は其の範圍を擴大するものなればなり。社會主義社會が國民の大多數の贊意の下に實現せらるるならば、民主主義的コントロールは可能なれ共、其の場合に於ても結局民主主義的方法の維持は極めて困難なるべく、社會主義は結局労働者の獨裁と言はんよりは寧ろ労働者に對する獨裁と爲るべし。